

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

こんぴら

vol.25

2012

グループホーム こんぴら

行事報告

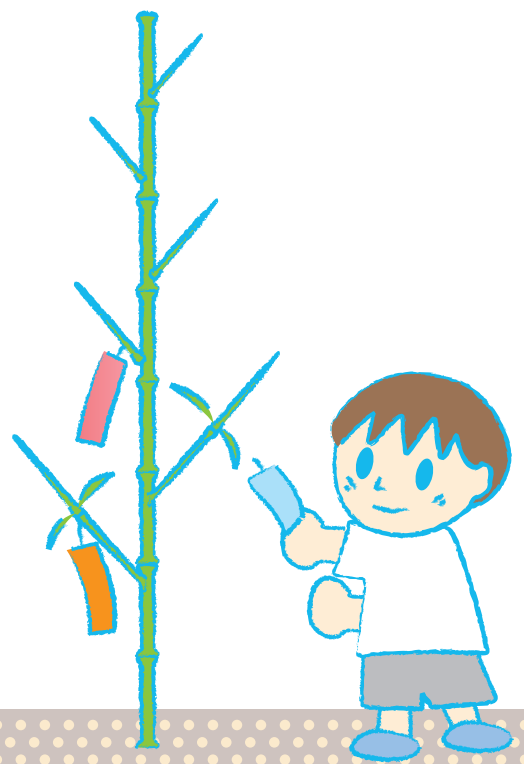
サンライズ こんぴら

行事報告

特集:「へえ〜っ、そうなんだ!?
~昔の人はすごい!!~」第19回

編集後記

関連機関



KEIRYOKAI
produced by
医療法人圭良会

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告



～地域運営推進会議～

グループホームこんぴらでは2ヶ月に1回、ご家族、町役場の方、地域住民の方をお招きし、グループホームの仕組みや認知症について知っていただくとともに、皆様からのご意見、助言を頂く場として地域運営推進会議を行っています。今回は認知症予防の為に体操として「脳を鍛える指の運動」や、夜間時の火災を想定しての避難訓練を行いました。



他にも、年間を通して車椅子の使い方、介護保険について等の勉強会も行っています。

～七夕の飾りつけ～

七夕会に向けて笹飾りを作りました。入居者様と職員で色とりどりの折り紙を使い、綺麗な飾りをたくさん作ることができました。また、短冊には自身の健康祈願、家族への想い等、入居者様一人一人が願いを込めて書いていました。飾りつけは、互いに協力し合い、とびきりの笑顔が見られました。



～七夕会～

平成24年7月8日に七夕会を行い、たくさんのご家族、ご友人が参加してくださいました。食事はバイキング形式で提供!お好み焼きをその場で職員が焼いて、できたてを入居者様やご家族様に食べていただきました。香ばしいソースの香りや、デザートのスイカが食欲をそそり、「美味しい」と言う声がたくさん聞かれました。食後はレクリエーションを行い、笑い声や話し声の絶えない、楽しいひとりが過ごせました。



●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

～ISO品質マネジメントの認証を受けました～

5月10日にISOの認証をうけることができました。1年間の準備期間を通してどのようにすれば利用者様方により良い介護を提供できるか考えて参りました。マニュアルを作る過程で、今まであやふやであったことが明確になり、業務がスムーズに行なえるように改善できました。これからも一層の改善を心掛け、利用者様に喜んでいただける介護を提供していきますのでよろしくお願い致します。



特集

ドライブ 花を探しに……。



サンライズこんぴらでは、季節を感じやすいようにお弁当を持って花見に行ったり、ドライブに出かけたりと、外出の機会を作っています。今回は、紫陽花を見つけました。紫陽花も季節を感じる事の出来る花の1つです。蛙が出てきてこんにちわ!とまではいきませんでしたが、梅雨の季節も楽しみました。

行事報告

～七夕まつり～



7月7日に七夕会を行いました。短冊作り、天の川ゲーム等を行いとても盛り上がりました。今回も、魚国調理師さんを招き料理を作っていただきました。料理、味付け等の説明をしていただいた後、うなぎやナス、そうめんを使った季節



の料理を前に、みなさん次々と箸をすすめていました。短冊作りではみなさんの思い思いの願いを短冊に書き、笹に吊るしていきました。

最後に笹飾りと一緒に写真を撮り、思い出に残るとても良い1日となりました。

特集

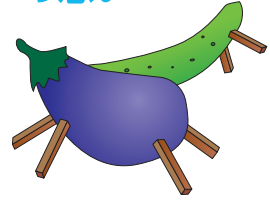
へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第19回



! きゅうりとなすびにこめる、ご先祖様への想い

お墓参りに行くお彼岸とは逆に、お盆は先祖が家に帰って来るのを迎える行事。地域によってまつり方や時期もいろいろです。きゅうりとなすびに割り箸を刺して門の前に置いた思い出のある方も多いのではないのでしょうか。きゅうりは先祖を早く迎えるための馬、なすびは先祖にゆっくり帰ってもらおうとの願いをこめて牛に見立てています。夏の風物詩となった盆踊りは、もともとは先祖を迎えた喜びをあらわした催しだったのです。



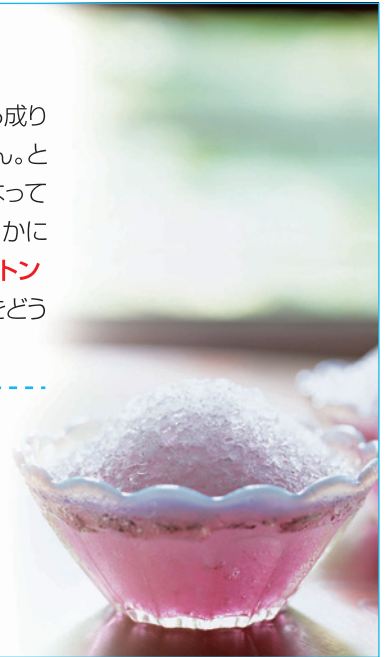
*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜! 昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献: 宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)

編集後記

『食べる』ということについて考えたことはありますか? 私達の身体は60兆個もの細胞から成り立っています。そしてその細胞の原材料は、私達が食べた物、飲んだ物からしか作られません。ということは、私達の細胞の質(身体)は、食べた物の質によって決まるのです。健康か病気になってしまうかを左右するのは、食べ物に含まれる栄養素をいかにバランスよく摂取できるかどうかにかかっていると思われまます。 **1日3食×365日(1年)=1095回 1年間に食べる量=約1トン** 『私の身体は“私の食べた物”でできている』健康な身体を維持していくために、あなたは何をどう食べますか?

グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第25号
発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部
住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日: 平成24年7月25日



支援医療機関・介護保険事業所



永生病院
〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら
建物の1階)
〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんびら
Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら
(小規模多機能型住宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- **いこいの家** (通所介護) Tel 0877-73-3718
- **いこいの郷** (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- **げんきの郷** (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1
Tel 0877-58-8811

